



庄原市東城町 渡邊 諒さん（28歳）

共済金で次のステップへ

【園芸施設共済】

1. 3畝の土地で、年間27万本のキクを栽培しています。3棟あるビニールハウス（7.3畝）は、育苗のために10月から6月まで被覆して使用しています。

園芸施設共済には、父の代から加入しています。最近の被害では、令和2年の年末に大雪でハウスが潰れ、共済金をもらいました。その日は一晩中大雪が降り、翌朝には、2棟のハウスの骨組みが、雪の重みで曲がったり折れたりしていました。雪害に備え、中に竹の突っ張り棒を入れていましたが、それも割れていました。

NOSA Iに電話すると、すぐにハウスを見に来てくれました。被害を受けた農家にとって、こういう迅速な対応は助かります。NOSA Iは、普段から農家との距離が近いことが良いところだと思います。

もらった共済金は、ハウスを立て直す費用の一部に充てました。今後も、キクは収入保険、ハウスは園芸施設共済で、まさかの事態に備え、キク栽培に力を注いでいきたいです。